

# 徳島県訪問看護支援センターだより

公益社団法人徳島県看護協会

第19号

令和3年12月

徳島県訪問看護支援センターだより第19号を発行いたします。

徳島県の新型コロナウイルス感染者数は、11月13日以降、新規陽性者はない状況が続いていますが、世界的には感染拡大し、特にデルタ株からオミクロン株への置き換わりが進んでいると言われております。年明け後の感染拡大が懸念されますが、訪問看護支援センターでは、徳島県等と連携しながら最新情報を提供するとともに、徳島県の訪問看護の支援を充実したいと思います。お困りごとやご要望等がございましたらお気軽にご連絡ください。

## 自宅・宿泊療養者等におけるコロナ感染者対応に関する情報提供

1. 日本看護協会ホームページに次の動画が掲載されておりますのでご参照ください。(別紙1)
  - ・自宅・宿泊療養を行う新型コロナウイルス感染者およびご家族の皆様へ、症状の変化の見方や、相談窓口等へ連絡する際の症状の伝え方について
  - ・看護職に向けて、新型コロナ陽性妊婦及び感染者に対する健康観察やフィジカルアセスメントおよび抗体カクテル療法に関する基礎知識
  - ・新型コロナウイルス禍における看護職へのメンタルヘルス・ケア
  - ・新型コロナウイルス禍における認知症高齢者ケア等
2. 新型コロナウイルス感染症診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント 2021.12.1 (別紙2)を同封いたしますので、ご参照ください。

## 令和3年度 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への訪問看護におけるシミュレーション研修実施報告

目的：新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への訪問看護実施において、正しい知識、技術を身につける。

内容：新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への訪問看護シミュレーション  
講義、演習（ゾーニング、PPEの着脱訓練等）

講師：感染管理認定看護師 平岡 広美 氏

開催日時、会場

	開催日時	会場
東部	11月16日(火) 16:00~17:30	徳島県看護会館
南部	11月25日(木) 16:00~17:30	阿南ひまわり会館
西部	11月30日(火) 16:00~17:30	訪問看護ステーション半田

参加人数：43名

	研修参加事業所	参加者
東部	13	18
南部	5	15
西部	5	10
合計	23	43

<研修概要>

- 1) 講義・デモンストレーション 16:00~16:30
  - ・新型コロナウイルス感染症の基礎知識
  - ・手指衛生と个人防护具の正しい着脱

- ・シミュレーション
- ・講師によるゾーニング、PPE 着脱シミュレーション

## 2) 演習 16:30~17:30

各グループに分かれて、訪問に必要な物品の準備から、ゾーニング、PPE の着脱訓練を一人ずつ実施しチェックリストを用いて改善点などを伝えた。

<受講者の意見>

- ① 第6波に向けてステーション内研修を準備していたので大変勉強になった。
- ② 実際にコロナ患者の対応に当たる際の注意点がよく分かった。必要物品をワンセットにして準備してあるが今日の研修を参考に着脱研修していく。
- ③ 手袋にアルコール消毒を何度もしていたが、以前手袋に消毒は意味がないと認定看護師から指導を受けた事があるので腑に落ちない。

→ <③に対する回答>

手袋は、消毒剤に接触することで素材が劣化し破損しやすくなります。また手袋の上から手洗いや消毒剤を擦り込んでも微生物を除去できない可能性があるため、再使用は推奨されません。しかし、汚染エリアである訪問宅内で PPE をつけており、手の汚染をできるだけ防ぐために二重手袋にしました。また、手袋着用中でも手袋の汚染を少しでも減し、感染を防ぐために、感染リスクが高い脱衣時など手指消毒が必要なタイミングに合わせ消毒をしました。

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への訪問看護を想定した訪問看護実施において、正しい知識、技術を身につける目的でシミュレーション研修を3圏域で実施し、参加事業所は23ヶ所で43名の参加があった。汚染面に触れずに脱衣する等注意点を再確認できたが、シミュレーションを実施してみると、着脱手順や消毒のタイミング等スムーズにできないことがあり、繰り返し訓練が必要である。新たな変異株が次々と現れる状況であり、安全に訪問できるよう、最新情報を伝えていく。自宅健康観察支援協力事業所は12ヶ所、検討中は4ヶ所、そのうち研修に参加できなかった事業所は3ヶ所であり、必要に応じ研修を実施したい。

## 令和4年度訪問看護支援センターの研修に関するアンケート結果

令和4年度訪問看護支援センターの研修に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果(別紙3)を送付いたします。皆様方のご意見を訪問看護支援センターの令和4年度事業計画に反映させていただきます。

## 令和4年度「訪問看護BCP策定プロジェクト徳島版」のご案内

今まで全6回開催のご案内してきましたが、講師より「この1年で全国の訪問看護ステーション100ヶ所以上に指導した経験から3回で実施できる」との判断があり全3回の開催としました。回数が減り参加しやすくなりましたので、検討中のステーションも是非ご参加ください。

開催日時: ①令和4年5月14日(土) 13:30~15:30 (Zoom開催)

(予定) ②令和4年6月18日(土) 13:30~15:30 (Zoom開催)

③令和4年8月27日(土) 13:30~16:30 (集合研修)

受講対象者: 訪問看護ステーションに従事している看護職

・病院からの訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護も受講可

・リハ職や事務職も看護職とともに受講可 ・1ステーションから複数名受講可

※全日程受講できることが参加条件ですが、受講できなくなった場合のフォローはあります。

## 訪問看護ステーション連絡協議会管理者連絡会への参加について

以下の目的で西部I、東部I、南部の管理者連絡会に参加させていただきました。

参加目的: ・ステーションの現状や課題を把握し、ステーションの支援に繋げる。

・訪問看護支援センターの役割を理解していただき、研修等、支援センター事業を活用していただく。

他のブロックの管理者連絡会にも参加させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。